

三恵

平成2年1月20日第2号
温泉郡川内町則之内甲2819
身体障害者療護施設

利総	80	用数	51	況名	名名
	29	男女			
平均年令 50.3才					



「今年の年男・年女」

竹内勝実・大島嘉子・渡部サツキ
宇佐美孝治(濱田次長)松下俊雄

河野喜代一
角田清美
井上清史

謹啓
年始



「平成二年の元旦を迎えて」

施設長 松尾 富久子

明けまして、おめでとうございます。
入居のみなさまも、職員のみなさまも、きっと、穏やかなお正月を、
お迎えの事と、およろこび申し上げます。

私は、山陰の皆生温泉と云うところで、新年を迎えた。初日の出は、七時十七分と聞いていましたので、慣れない土地の元旦の朝は、どんな風景かと、カートテンを開くと、大晦日よりちらついていた雪は、止んでいましたが、家々の屋根に、芝生の庭に、十五種位積っていて、銀世界でした。

東と思える方へ目を向けると、朝日を背に受けた大山のシルエットがくっきりと浮かび、其の偉風堂々とした容姿は、いつも新幹線の車窓から遙かに仰ぐ富士山よりも、力強くせまり、平成年代になつて初めて迎える元旦の朝の景色としては、誠に幸先のよいながめだったと、慶祝に思いました。扱、平成二年は、庚午の年です。庚は、もろもろの事が成就して、その結果、自ら、あらたまつてゆく意で、午は、もろもろの災難を払い去ると云う意で、つまり平成二年は、すべてのわざわいを乗り越えて、新しいものに向かつて、新しく出発する年に成ると云う事だそうです。まことに、国外でも、国内でも、共に、改革の年であります。私達の三恵ホームも、今年から、次の二十周年に向けて、新しく一步を踏み出す年です。そこで先づはじめに三恵ホームの主護神であられる蛭子神社をご整備申し上げようと思います。現在のところから、中庭へご遷座頂き五月の年次大祭までに、御社も、新しくし、御神氣の彌栄をお祈り申し上げて、神様から、ホームに生活する方々の安泰を守護して頂くよう念願しています。次に私達全員は、今年から何を革めましょうか?これまでの依頼心を革めて、人がよろこぶことで、自分は何がしてあげられるか? 全員で考えて見ませんか!! この事を平成二年のテーマとして提案しまして、年頭のご挨拶と致します。